

成長企業エコシステムプラットフォーム「未来X(mirai cross)」 第3回業種別セミナー『UMEDA FoodTech Summit』

2021年

10月18日

月

15:00～18:00(Webinar形式)

参加費：無料

〈主催〉SMBC日興証券(株)、SMBCベンチャーキャピタル(株)、(株)三井住友銀行

江戸時代より大阪は「天下の台所」と呼ばれ、現在ではいのだおれの町として日本屈指の美食の町となっています。2025年新たなイノベーションが生まれる大阪・関西万博でFoodTechが加速していくものと考えております。三井住友銀行でも大阪、そして日本でのFoodTechの流れを加速させるべく、大阪梅田「SMBC Startup Hub UMEDA」にてFoodTechに関するイベントを開催いたします。

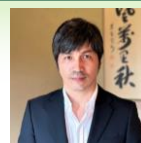
■ プログラム

1. 開会挨拶(15:00～15:05)

- 株式会社三井住友銀行 代表取締役兼副頭取執行役員 角元 敬治

2. 『MD戦略を通じた飲食店事業の在り方』(15:05～15:35)

- 株式会社オレンジ 取締役 野口 拓勇 氏



3. イノベーションを起こす大阪・関西万博の現状について(15:35～15:55)

- 株式会社三井住友銀行 関西成長戦略室 室長 林 俊武

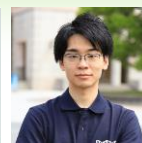
休憩(15:55～16:05)

4. 「スタートアップのIPOロードマップ ～finance&boost～」(16:05～16:15)

- 株式会社ZUU メディアプラットフォーム事業本部 リテール・フィンテック事業責任者
メディアプラットフォーム事業本部 本部長代理 斎藤 暢人 氏

5. スタートアップピッチ(16:15～17:00)

- インテグリカルチャー株式会社 代表取締役社長 羽生 雄毅 氏
- リージョナルフィッシュ株式会社 代表取締役社長 梅川 忠典 氏
- グリーンカルチャー株式会社 代表取締役CEO 金田 郷史 氏
- 株式会社HiOLI 代表取締役 西尾 修平 氏



羽生 雄毅氏 梅川 忠典氏 金田 郷史氏 西尾 修平氏

6. パネルディスカッション ～FoodTechマーケットの将来像～ (17:00～17:50)

- SCRUM VENTURES 早嶋 諒 氏
- kemuri ventures合同会社 代表パートナー 岡田 博紀 氏
- インテグリカルチャー株式会社 代表取締役社長 羽生 雄毅 氏
- リージョナルフィッシュ株式会社 代表取締役社長 梅川 忠典 氏
- グリーンカルチャー株式会社 代表取締役CEO 金田 郷史 氏
- 株式会社HiOLI 代表取締役 西尾 修平 氏



早嶋 諒氏



岡田 博紀氏

7. 閉会挨拶(17:50～18:00)

- 株式会社三井住友銀行 理事 西日本第一法人営業本部 本部長 越智 政道

お申込み方法

締切：10月14日(木)

参加申込フォームURL

<https://forms.gle/d3MnU5LkdKuSDDd58>


※すでに未来X(mirai cross)のEventhubにご登録済みの方は、同アカウントでログイン頂ける為、登録不要です。

※お申込時にご記入いただいた内容は、本件プログラムの主催である、株式会社三井住友銀行、SMBC日興証券株式会社、SMBCベンチャーキャピタル株式会社、共同運営である株式会社みらいワークスにて共有し、本件プログラムに関連するセミナーの実施及び各種サービスに関するお知らせ、各種情報提供業務のために適切に管理し利用させていただきます。

お客様の情報の利用目的について

私どもは個人情報の保護に関する法律(平成15年5月30日法律第57号)に基づき、お客様の個人情報を、預金や融資業務のほか、銀行が営むことができる業務およびこれらに付随する業務において、下記利用目的で利用致します。

金融商品やサービスの申込受付、資格等の確認、継続的なお取引における管理、融資取引やリスク商品等の適合性の判断、金融商品やサービスの研究や開発、各種ご提案、お取引の解約や事後管理、権利の行使や義務の履行、与信業務における個人情報機関の利用、委託業務の遂行等、お客さまのお取引を適切かつ円滑に履行するため。

なお、個人信用情報機関より提供を受けた個人信用情報、ならびに金融分野における個人情報保護に関するガイドライン(平成16年金融庁告示第67号)に定められた機微(センシティブ)情報は銀行法施行規則等に基づき限定されている目的以外では利用致しません。

登壇先企業の概要

株式会社 オレンジ



オレンジはあらゆる分野において企業の取り組む課題を解決するための企画をプロデュースし、従来の枠組みにとらわれない企画の力によって新しい価値を創造しています。

オレンジ・アンド・パートナーズは「RED U-35」という夢と野望を抱く、新しい世代の、新しい価値観の料理人(クリエイター)を見だし、世の中に後押ししていくための料理人コンペティションも開催しています。この大会を通じて未来を担う料理人たちが鼓舞され、大きな目標を抱き、これからの日本の料理界全体の価値向上・底上げにつながることを目標としています。



SCRUM VENTURES



SCRUM VENTURESは、数多くのイノベーションが起り続けるシリコンバレーと東京を拠点とし、新しい技術やサービスで世界を変えるスタートアップに投資しており、これまで幅広いカテゴリーの革新的な80社を超えるスタートアップに投資を実行しています。大企業のオープンイノベーションを支援するスタジオ事業では、各業界を代表する大企業と共に、アクセラレータープログラム、共同事業創造などを行っています。「Food Tech Studio -Bites!」など日本の食産業界を代表する企業とともにグローバルのスタートアップと連携を行うプログラムなども実施しており、オープンイノベーションを通じて、新素材やIoT調理家電、食のパーソナライゼーションといった新サービスなど、テクノロジーを活用して食分野に新たな価値を創造しています。

kemuri ventures 合同会社



kemuri venturesは、国内VCとしては初となるフードテック特化型「食の未来ファンド」を2020年10月に設立し、約10社のフードテックスタートアップに投資。大手VC(ジャフコ)、大企業CVC(三菱商事、ぐるなび、丸井グループ)、日本および中国で外食スタートアップ起業、という代表パートナーの経歴ゆえに、①事業の方向性アドバイス(起業家向け)、②国内スタートアップとの協業による新規事業開発サポート(大企業向け)、が得意。また「食領域」特化型ゆえに、保有する豊富な「食業界の人的ネットワークと食関連リサーチ情報」を投資先と出資者に提供。ジャフコ出身の「現役の畜産業経営者」と「現役の飲食業経営者」が中心となり、事業面から起業家をサポート。

インテグリカルチャー 株式会社



インテグリカルチャーは汎用大規模細胞培養技術「CulNet System」を用いて、安価で安心な培養肉などの細胞農業製品を提供し、多様な食文化であふれる持続可能な社会を目指しています。CulNet Systemの特長として、成長因子や不死化細胞を使用しないため、圧倒的安価に法令適合した培養肉を製造可能です。当社はこの技術を食品会社や化粧品会社などにインフラとして提供し、顧客は低環境負荷で持続可能な細胞農業製品の製造能力を獲得します。



リージョナルフィッシュ 株式会社



リージョナルフィッシュは「ゲノム編集」の技術を使い「タンパク質クライシス」を始めとする食料問題や衰退する日本の水産業界の課題解決を考えています。「ゲノム編集」とは自然に起こる進化を先取る技術で、自然界や品種改良で長い時間をかけて起こった進化を「早く」起こすことが可能です。リージョナルフィッシュはこのゲノム編集技術と、IoTなどをスマート養殖を駆使して、最適な養殖環境を実現することによって、日本の養殖業を効率化・高付加価値化し、サステイナブルな成長産業に変化させます。

そして日本の水産業界が世界の課題であるタンパク質クライシスを「早く」解決します。



グリーンカルチャー 株式会社



グリーンカルチャーは「健康と地球とずっと。」というミッションのもと、植物肉製品「Green Meat™(グリーンミート)」の研究開発・製造・販売や、国内最大級のプラントベース専門の通販サイト「Green's Vegetarian」の運営などを行っています。「Green Meat™」は、大豆たんぱく等を原料とした動物性原料不使用の植物肉で、ミンチ状のため畜肉と同様に様々なレシピに使用することが可能です。人々がずっと健康であること。そして緑豊かな地球が続いていくこと。そんな未来を想像ではなく創造していくこと。それがグリーンカルチャーのミッションです。

株式会社 HiOLI



2019年4月にクラフトアイスクリームブランド「HiO ICE CREAM」、2020年4月にクラフトバタースイーツブランド「Butters」をスタート。素材へのこだわり、マイクロバッチでの製造、顔が見えるモノづくりという3つのクラフトアプローチを大切に、企画から開発/製造までを手がけるクラフトスイーツカンパニー。HiOLIは、「HiO ICE CREAM」「Butters」といったクラフトスイーツブランドを通じて、バターやチーズなど乳加工品を製造する際に発生する副産物も含め、あらゆる乳製品の可能性を引き出すことで持続可能な環境づくりに貢献し、次の世代につなげるモノづくりを目指しています。

主催



共同運営 mirai works

※未来X(mirai cross)の詳細については、専用HPをご参照下さい。(URL: <https://mirai-cross.ventures/>)

お問い合わせ先 : 未来X(mirai cross)運営事務局(株式会社みらいワークス内)

Email : mirai_info@mirai-works.co.jp